

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

法人名	ライクキッズ株式会社
施設名	にじいろ保育園大岡山
施設所在地	東京都大田区南千束3丁目1-6

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

表現（絵本）

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）  
絵本や図鑑、観察を通して自然への興味関心が感じられたため  
表現活動から、リズム遊びや音を楽しんだり、身体を動かす姿が見られたため

## 2. 活動スケジュール

6月…虫を飼育して観察できる環境を作り、虫への興味関心を深めて知識を増やせるようにする  
7月…花・葉・食べ物の皮などから色を煮だし、オリジナルの絞り染めの体験をする。  
かがくあそび・「わくわくどきどきサイエンスショー」  
8月…虫探しや葉っぱ集め→栽培植物観察→虫メガネやデジタル顕微鏡で観察→図鑑で調べる→図鑑づくり→制作（アクリル虫眼鏡・色鉛筆・クーピー）  
9月…光を使って影を作り、大きくなったり小さくなったりする様子を不思議に思いながら、どのような変化が起きるか探求する。  
10月…大型絵本を題材に大きな水槽やきんぎょを制作→部屋中に隠して探検ごっことして探す  
11月…混色を学べる様、スポット・三原色の食紅・製氷機を置いていつでも色作りができる環境  
12月…様々な素材（太さの違う輪ゴム）を使ってギターを制作したり、色んな楽器を制作しながら音の違いを探求する。  
1月…町探検を通して、働く人へのインタビュー、可能であれば職場体験、食育活動と繋げてお買い物へ行く。  
2月…こどもたちが育てるスイカ、とうもろこし、風船カズラの生育を育む。  
3月…自分達で考えた物語を絵にしていき、絵にしたものを部屋に投影し、みんなで絵本の世界を味わえるようにする

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）  
保育室内にスポット・三原色の食紅・製氷機を置いていつでも色作りができる環境  
水性ペン、カラーセロハン、食紅、すり鉢セット、クエン酸、重曹、製氷機、スポット、CD、懐中電灯、図鑑、お絵描きシート

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

絵本の読み聞かせや観察活動を通して、虫や自然への興味関心を深める。見つけた虫の特徴や動きを友だちや保育者と共有しながら、絵や言葉、製作などで表現する活動を行った。また、季節の自然物やさまざまな素材を使って製作を楽しみ、音や色、形の違いに気付きながら自分なりの表現を広げていった。活動の中で「なんでだろう?」「やってみたい」という気持ちを大切に、試したり工夫したりしながら主体的に取り組めるようにした。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

はじめは様々な色ができていくことに喜んでいたが、繰り返すうちに友だちとの色の違いを楽しんだり、同じ色をたくさん作りその中でも色に変化をつけて色の変化を楽しむ姿が見られた。「いっぱい緑ができた。この緑がエメラルドグリーンみたいで1番好き」「この薄い黄緑がきれい～」とのやりとりをしながら色作りに夢中になっていました。それぞれ好きな色で入浴剤を作り、完成した入浴剤で虹ができるか実験しました。楽しそうに作り、虹が完成するか興味をもって見守っていました。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたち自身が気づき発見を喜べるよう、様々な素材、材料を使って色を感じられるよう取り組んでいった。実際に様々な色を作っていったり触れたりする中で、その時々日々「どうなるんだろう」という疑問がわきそれに応じた発見をして子どもたち自身で夢中になって楽しむ姿が見られた。想像以上に集中して取り組む様子、子ども自身で考え様々な発見をする姿に子どもたちの考える力が感じられた。繰り返し飽きることなく子どもの探求心を育てていくことができようになりたい。